

効果的な活動にしよう！

目標を持つことは部活動に励むための大きな力となります。
年、月、週、1日など一定期間の活動について、下記の図を参考に
部活動の流れを組み立てることが大切です。



目標を実現するためには、現状を把握し、
計画→実践→評価→改善のサイクルで
活動を組み立てる必要があります。

